

【第 25 期】

令和 5 年度事業計画及び予算書

株式会社まんでがん

（ 自 令和 5 年 4 月 1 日
至 令和 6 年 3 月 31 日 ）

令和5年度 株式会社まんでがん事業計画

1. 事業方針

株式会社まんでがんは、平成11年9月設立以来、官民一体となったまちづくりを目標に各種事業を実施し、中心市街地活性化及び地域製品のPRに努めてきた。

今年度においても、地域商社として善通寺市産の農作物を使ったメニュー開発及び地域事業者と連携し、各種イベントへの出店に努める。

また、引き続きSDGsの一環として、食を通じての健康推進や、中心市街地活性化を目的に、住み続けたいまちづくりに努める。

2. おしゃべり広場の活用

(1) おしゃべり広場事業

① 販売業務

当売店については、週間イベントや日替り商品を企画し、新規出店者及び顧客獲得に努める。

毎月第4週水曜日に開催している「mini マルシェ」については、近隣へのチラシ告知や、SNSの情報発信を強化し、さらなる集客の増加に努める。

定期販売を行っている「亀井鮮魚店」や物品販売のさらなる集客に努め、アンテナショップとして、インバウンド消費を見据えた品揃えに努める。

② 観光案内業務

「善通寺市移動式観光案内所&キッチンカー（むぎゅっとカー）」（以下、「むぎゅっとカー」という。）によって、各種のイベントに参加し、特産品の加工商品の販売及び観光パンフレットの配布など、情報発信に努めるとともに、5月より荷物預かり業務を開始し、より観光客が回遊しやすい環境づくりを行っていく。

4月23日から6月15日までの「弘法大師空海御誕生1250年祭大法会」期間中の土日曜日及び祝日について、善通寺駅前に観光案内所を設置し、無料シャトルバスへの誘導及び観光パンフレットの配布を行う。

また、市内の観光施設等への移動手段として、レンタサイクル業務を取り組み、顧客満足度の向上に努める。

③ 地方創生創出事業

善通寺市強い農業実現プロジェクトの支援を受け、地域事業者とワークショップを開催し、「讃岐もち麦ダイシモチ」を使用している飲食店及び市内の観光施設を巡る「ダイシモチ巡り」（スタンプラリー）の開催を行う。

善通寺市より委託業務を受けている「むぎゅっとカー」を活用し、年に1度の感謝祭に加えて、毎月第4水曜日に開催とした「mini マルシェ」を行い、善通寺市及び特産品のPRを行う。

イベントマネジメントについては、当施設を活用したビアガーデンやクリスマスイベントの開催及び偕行社広場を活用したイベントを開催する等、情報発信に努める。

また、飲食を中心としたイベントの開催において、ダンスパフォーマンスや物品販売を加えた企画運営を行う。

(2) 讃岐もち麦ダイシモチ事業

大手食品メーカー及び製造会社への販売強化を実施し、原料供給としての販路拡大に努める。大手食品メーカーからの商品として販売してもらうことで全国に向け、さらなる「讃岐もち麦ダイシモチ」の認知度向上に努め、年間販売量 75 トン以上を目標とする。

加工品として、善通寺市強い農業実現プロジェクトの支援を受け、動物性原料不使用のプラントベースに注力し、2品以上の開発を図り、売上拡大に努める。

また、昨年に引続き関東地方を中心とした食品展示会に参加し、新規顧客獲得に努める。

(3) 酒類製造販売事業

「本格麦焼酎 空海 わが心空の如く わが心海の如く」については、インターネット通販の販売を開始し、販売強化に努める。

また、「讃岐もち麦ダイシモチ」を使った米焼酎「MAO」や、弊社限定の清酒「師団一」の販売拡大に努める。酒造メーカーの取扱い商品を増加し、お土産用需要を見込む。

(4) 観月の宴事業

開催予定日は、中秋の名月の 29 日を挟んで、9 月 28 日から 30 日までの 3 日間で開催する。

(5) 市内学校との連携事業

四国学院大学と協働し、学生の自主性を重視した各種まちづくり事業を支援する。

去年より実施している尽誠学園高等学校の授業を通じて、生徒主体の動画制作や PR 活動を支援する。

また、昨年は新型コロナウイルス感染症の影響で、実施できなかった香川県立善通寺支援学校高等部の学生 2 名を、職場体験で受け入れる。

(6) 各種イベントへの参加

県内外の各地イベントへ「むぎゅっとカー」で積極的に参加し、市及び特産品の PR 活動に努める。

(7) インターネット通販事業

讃岐もち麦ダイシモチを使った商品の、商品開発及び地域商品の取り組みに努める。

「楽天市場」では、讃岐もち麦ダイシモチの新規顧客を獲得するため、キャンペーン及び SNS を活用した広告を実施する。

(8) 善通寺市強い農業実現プロジェクト事業

善通寺市が令和 3 年度から 3 ヶ年計画で実施する事業において、強い地域商社形成事業及び「讃岐もち麦ダイシモチ」機能性表示食品開発事業の支援を受け、さらなる事業強化及び持続可能な取組みに注力する。

(9) 弘法大師空海御誕生 1250 年祭事業

弘法大師空海御誕生 1250 年祭記念商品として「紫白讃岐うどん」の販売を行う。地元有数の製麺会社である石丸製麺株式会社に製造を依頼し、「讃岐もち麦ダイシモチ」を 25%練りこんだ紫うどんと、姉妹都市である長崎県平戸市のあごだしを使用した粉末出汁を特徴として、販売に注力する。

令和5年度 株式会社まんでがん予算

(単位：円)

科 目	令和5年度予算 (A)	令和4年度予算 (B)	増減額 (A) - (B)	令和4年度決算
売上高	93,700,000	60,378,000	33,322,000	78,544,730
事業収入	70,000,000	38,000,000	32,000,000	56,064,720
広場収入	20,000,000	19,000,000	1,000,000	16,767,739
委託料収入	4,000,000	3,828,000	172,000	5,922,689
売上戻し	△ 300,000	△ 450,000	150,000	△ 210,418
売上原価	40,127,918	23,881,873	16,246,045	33,634,321
期首商品棚卸	5,627,918	4,881,873	746,045	4,881,873
当期商品仕入高	40,000,000	24,000,000	16,000,000	34,380,366
期末商品棚卸	△ 5,500,000	△ 5,000,000	△ 500,000	△ 5,627,918
売上総利益	53,572,082	36,496,127	17,075,955	44,910,409
事業費及び一般管理費	49,250,000	31,610,000	17,640,000	41,817,960
広告宣伝費	200,000	200,000	0	145,296
荷造運賃発送費	9,000,000	4,800,000	4,200,000	7,828,929
販売促進費	400,000	400,000	0	319,630
事業支援費	2,000,000	0	2,000,000	2,772,721
給料手当	19,500,000	14,000,000	5,500,000	14,923,784
委託料	650,000	650,000	0	549,184
法定福利費	2,000,000	1,450,000	550,000	1,659,613
減価償却費	1,400,000	1,450,000	△ 50,000	1,777,085
修繕料	400,000	200,000	200,000	366,059
消耗品費	5,000,000	3,000,000	2,000,000	4,156,652
水道光熱費	1,400,000	1,000,000	400,000	1,329,973
旅費交通費	1,000,000	700,000	300,000	708,302
支払手数料	3,500,000	1,400,000	2,100,000	2,835,128
租税公課費	750,000	750,000	0	719,044
保険料	500,000	250,000	250,000	341,660
通信費	250,000	250,000	0	249,466
諸会費	20,000	0	20,000	15,250
車輻費	250,000	200,000	50,000	153,462
顧問費	450,000	490,000	△ 40,000	409,500
支払地代	280,000	290,000	△ 10,000	280,674
貸倒引当金繰入	0	0	0	55,237
雑費	300,000	50,000	250,000	221,311
福利厚生費	0	50,000	△ 50,000	0
リース料	0	10,000	△ 10,000	0
寄付金	0	20,000	△ 20,000	0
営業利益	4,322,082	4,886,127	△ 564,045	3,092,449
営業外収益	30,500	500	30,000	417,929
雑収入	30,000	0	30,000	417,400
受取利息	500	500	0	529
営業外費用	1,000	0	1,000	905
雑損失	1,000	0	1,000	905
特別利益	15,000,000	10,670,000	4,330,000	17,533,333
補助金収入	15,000,000	10,670,000	4,330,000	17,533,333
特別損失	15,000,000	14,400,000	600,000	17,657,654
事業支援費	15,000,000	14,400,000	600,000	17,657,654
経常利益	4,351,582	1,156,627	3,194,955	3,385,152